

# 世界携帯電話市場データ 2005

## ～世界主要携帯電話キャリアと端末メーカー実績をもとに 世界携帯電話市場を要約分析～

移動体通信・IT専門の調査会社である株式会エムシーエイ (<http://www.mca.co.jp/>) では、2005年12月に調査レポート「世界携帯電話市場データ 2005」～世界主要携帯電話キャリアと端末メーカー実績をもとに世界携帯電話市場を要約分析～(価格:50,400 円/税込み)を発刊した。

2004 年末時点における世界の携帯加入者数は、前年の約 13 億 3,060 万人から約 17 億 1,000 万人(前年比 128.5%増)となり、地域別分布では、アジア、欧州、米国・中南米で全体の 9 割以上を占めている。また、携帯電話の方式別では全体の 74.9%が GSM 方式となっており、依然として世界のデファクトスタンダードの地位に変化はない。アジアや北米を中心に急拡大を続けてきた CDMA 方式は 14.0%とほぼ 2003 年と同レベル(2003 年 13.6%)となっている一方で、W-CDMA 方式は急成長を続けている。

こうした状況のなか、本レポートでは、2003 年・2004 年・2005 年の上半期の各企業の業績と市場動向分析を踏まえて、主要携帯電話事業者と端末メーカーの最新実績をもとに市場の分析を試みた。携帯電話事業者編では、主要メジャーキャリア 19 社のグループ企業と単一事業者企業別の加入者数データをもとに比較分析、更には、GSM/CDMA や 3G 方式別の現状と今後の予測と分析を加えた。一方、端末ベンダー編では、6 億台とも予測される世界端末市場動向を最新実績に基づいて比較分析しました。特に、最新の携帯電話端末市場動向と主要メーカー実績などについて、グローバルベンダー5社を取り上げ分析した。

何卒、皆様の事業展開上の参考資料として、ご活用いただければ幸いです。

### 分析対象

**携帯電話事業者：** America Movil, Bellsouth, BT, China Mobile, ChinaUnicom, Cingular Wireless, Deutsche Telekom(T-Mobile), KDDI, KPN Mobile N.V., O2, NTT ドコモ, Orange (FT), SK Telecom, Spint PCS, Telecom Italian, Telefónica Móviles, Tele2, TeliaSonera, Verizon Wireless, Vodafone Group

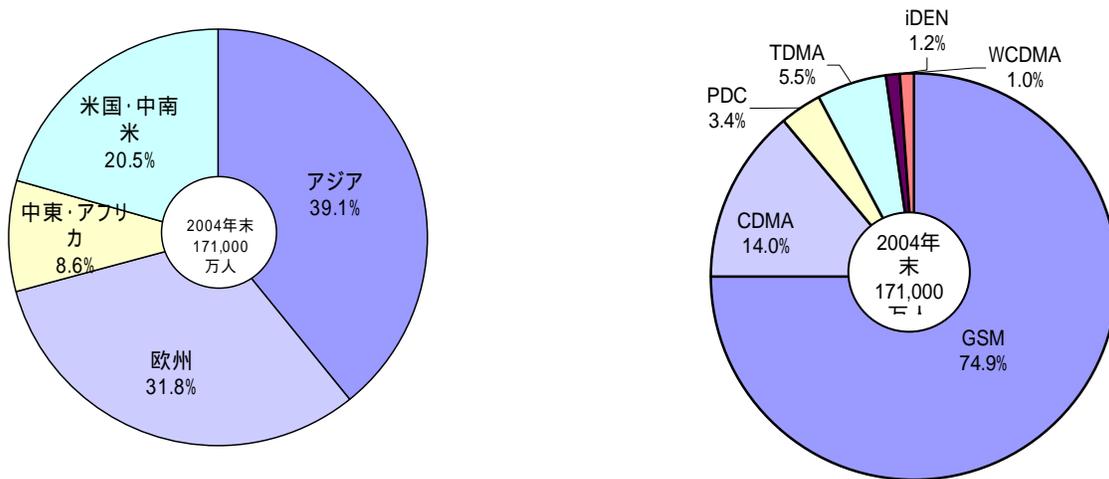
**端末機メーカー：** ノキア, モトローラ, サムスン, LG 電子, Simens (BenQ), Sony Ericsson Mobile Communications, Pantech

### 調査結果

- 2004 年末時点における世界の携帯加入者数は、前年の約 13 億 3,060 万人から約 17 億 1,000 万人(前年比 128.5%増)となった。
- 地域別分布では、アジア、欧州、米国・中南米で全体の 9 割以上を占めている。これらの地域の中でも、西欧や北米、日本、韓国といった先進諸国では既に買い替え需要が中心となっているため、加入者数

- の拡大という点では寄与度は少なくなっている。
- それに対して、急成長を遂げているのが、中南米や中東・アフリカ、東欧、そしてインドや中国などのアジアである。中でも、中国市場については、2003年に2億7,000万人だった携帯加入者数が2004年には3億3,400万人に達しており、実にこの1年間で6,400万増加した。

図1-1 世界携帯加入者分布(2004年末)



出典：MCA

世界の移動通信事業者別の加入者数と順位 (2004年12月末基準,単位:千名)

携帯電話事業者名	国	加入者数
China Mobile	中国	204,290
Vodafone グループ(総計)		151,808
China Unicom	中国	112,081
T-Mobile グループ(総計)		69,200
Orange グループ(総計)		63,316
America Movil グループ(総計)		61,200
TIM グループ(総計)		53,822
Cingular AT&T	米国	49,109
NTT ドコモ	日本	48,825
Verizon Wireless	アメリカ	43,816
Spint Nextel	アメリカ	35,348
Telcel(America Mobil)	メキシコ	28,851
T-Mobile	ドイツ	27,500
Vodafone D2	ドイツ	26,935
TIM S.p.A	イタリア	26,609
TMM	ブラジル	26,544
O2 グループ(総計)		23,193

Vodafone Omnitel	イタリア	22,094
Turkcell (TeliaSonera)	Turkey	22,300
Orange France	フランス	21,240
Telefónica España	スペイン	19,877
SK Telecom	韓国	18,783
KDDI au	日本	18,759
T-Mobile	アメリカ	17,300
KPN Mobile グループ(総計)		17,234
Vodafone Italy	Italy	17,013
T-Mobile	イギリス	15,700
Vodafone UK	イギリス	15,241
SRP	フランス	15,000
Vodafone KK	日本	14,809
Orange UK	イギリス	14,220
O2 UK	イギリス	14,216
Telecom America	ブラジル	13,657
MegaFon (TeliaSonera)	ロシア	13,648
KTF	韓国	11,728
Vodafone Spain	スペイン	10,909
E-Plus (KPN)	ドイツ	9,511
O2Germany	ドイツ	7,398

出典：各社資料より MCA 作成

- 2003年から前年対比20%を超える高成長を続けてきた世界の携帯電話端末市場は、2005年も欧州、米国市場の買い替え需要及びインド、中国など新興市場における新規加入者拡大の影響で、引き続き高い伸びが期待されている。
- 2005年の世界携帯電話市場の規模は、7億5千万程度になると推定され、今後も約7%以上の持続的な成長が予想される。2005年Q2（4～6月）の携帯電話端末の世界販売台数は、約1億9,050万台（前期：1億8千万台）、前年同期比21.6%増となる高い成長を記録した。
- 各企業別の2005年度上半期市場シェアを分析すると、32%の市場シェアでノキアが1位を維持した。モトローラは、3位のサムスンに追い上げられているものの、前年の15.4%から17.9%にシェアを伸ばし、2位を確保した。3位のサムスンは、ハイエンド端末市場でのシェアは獲得したものの、他社の低価格端末市場の攻略により全体的に前年末と同じ12%のシェアを維持した。4位のLG電子は6.5%と僅かに増加、5位のシーメンスは前年末の7.1%から6.2%で低下した。ソニーエリクソンは、前年末の6.2%からQ1の5.5%、Q2の4.7%までシェアが縮小した。この上位6社の市場全体に占める比率は、80%であり、2004年末の77.9%より多くなった。こうした上位企業に続いているのが、NECやパナソニックモバイル、パンテックといった企業である。
- 2005年度上半期に注目できる各社の動向として、携帯電話事業部門の業績悪化が続いたシーメンスが、2005年6月に台湾のコンピューター周辺機器メーカーの明基電通へ売却したこと、サムスンが常に12%以上のシェアを確保し安定していること、LG電子がシェアを拡大させ3位の地位を維持したことなどが挙げられる。

調査資料の詳細

発刊日：2005年12月  
判型：PDF形式によるダウンロード販売  
ページ数：140頁  
価格：50,400円(消費税込み)  
企画・編集：株式会社MCA(エムシーエイ)  
URL：<http://www.mca.co.jp/>  
〒：336-0017  
埼玉県さいたま市南区南浦和2-3-2-2F  
：048-813-7395 FAX:048-813-7399

資料の問い合わせ先

株式会社MCA(<http://www.mca.co.jp/>)  
E-mail: [support@mca.co.jp](mailto:support@mca.co.jp)  
Tel:048-813-7395 Fax:048-813-7399